

【令和7年12月18日（木）】

西浦南保育園・小鈴谷保育園の統合に係る地域住民意見交換会 議事概要

○意見交換会概要

会議等名	西浦南保育園・小鈴谷保育園の統合に係る地域住民意見交換会
日時	令和7年12月18日（木）18：15～19：15
場所	南陵公民館2階 講義室
参加者	市民：8名 常滑市：こども健康部長、こども保育課長 こども保育課指導主事、担当職員 西浦南保育園園長、小鈴谷保育園園長

○議事概要

1 開会

2 こども健康部長 挨拶

- 市の児童福祉への協力に謝辞。
- 令和6年11月に再編計画を策定し、西浦南保育園と小鈴谷保育園については「統合の方向」で検討。
- 本日は「結論を出す場ではなく意見を集める場」であり、参加者のご意見をお聞かせ願いたい。

3 職員紹介

4 資料の確認

5 資料の説明

(1) 常滑市立保育園・こども園再編計画（令和6年11月策定）

- 公立園の老朽化、児童数減少、保育ニーズ多様化を背景に策定
- 就学前児童数：平成28年3月末 575人 → 令和7年3月末 293人（約半減）
- 西浦南保育園と小鈴谷保育園の統合後の園舎は「改修」または「移転新設」の両方を検討

(2) 西浦南保育園・小鈴谷保育園の統合に関するアンケート調査結果

- ▷ 1回目（在園児保護者）回答率62.4%
 - 移転新設 49%
 - どちらかに集約 35%
 - どちらでもない・不明 16%
- ▷ 2回目（未就園児保護者）回答率50%
 - 移転新設 53%
 - どちらかに集約 33%
 - どちらでもない・不明 14%
- ▷ 主な意見カテゴリ

- ・ 通園距離・通勤への影響（7件）
- ・ 災害時の立地（7件）
- ・ 施設老朽化への懸念（3件）
- ・ 小学校隣接の利便性（4件）
- ・ 駐車場確保（3件）
- ・ その他：子どもへの負担、民営化不安、園庭確保 等

（3）想定スケジュール（案）

- ・ 移転新設の場合：方針決定後3年で新園開園
 - ・ 既存園改修の場合：方針決定後3年で集約開始
- ※工期延長等で変更となる可能性あり

6 意見交換

- ・ 保育園がなくなることにより衝撃を受けた。過去の統合例を知りたい。
→（市）過去の統廃合事例を説明（民営化・閉園例 2011年～2023年）
- ・ 子どもが少ない地区だけで判断しないでほしい。希望する園に入園できなかった。
→（市）中学校区ごとに1園は公立園を残す方針でいる。希望園に入園できなかったことについて、保育士数・部屋の面積で定員数が決まる。入園提出書類から点数化し、点数が高い方から入園の調整を行っている。転園も可能だが低年齢は枠が埋まりがち。3歳児以上であれば定員枠が増えるので転園しやすい状況になる。
- ・ アンケートで「統合に反対」を選ばなかった理由は何か。
→（市）再編計画で西浦南保育園と小鈴谷保育園は統合の方向で検討するところまでは決まっている前提で、移転・新設又は集約のどちらを賛成とするか把握したかった。
- ・ 会議時間帯が遅く、子育て世帯は参加しにくい。保育園の終了時間前に開催するなど工夫が必要
- ・ 小学校隣接で思い出深い。統合には反対。
- ・ 集約となった場合における改修工事期間中は保育園に通うことができるのか。
→（市）改修する園にそのまま通園できるよう安全に工事を行う。
- ・ 子どもの人数が減っている現状は承知していて、統合することも仕方ないと思うが、どうなるのかを早く知りたい。
- ・ 保育士不足により、きょうだいも別々の園に通うことになった経験がある。新設するとしたら場所や費用はどうなるのか、保育士がどの程度増員されるのか気になる。
- ・ アンケートに回答していない人は反対意思があるが、どうしたらよいかよく分からないから回答しなかったものと思われる。
- ・ 小学校と保育園が近くにあるのはメリットがある。

- 改修の場合はどれくらい持つのか。
→（市）公共施設アクションでは20年と設定。
- 送迎負担増への対策を考えてほしい。
- 過去に西浦北保育園と西浦中保育園の統合し、民間の園を誘致することになった。説明会の時間帯の工夫や、地域文化の違いの理解が重要。
- 時間帯や周知不足で参加人数が少ない。
- 情報が届いていない家庭が多い。市はもっと丁寧に情報発信を行うべき。

7 連絡事項

- 今回の反省を踏まえ、早期に意見交換会を開催する。
- 今後の意見交換会の参考としたいためアンケートへの回答に協力されたい。